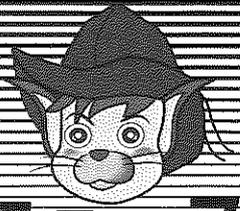


NOU ニュース



明るく楽しいアミューズメントの創造

AOUニュース 5月号
 発行人 社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会
 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-1
 TSI須田町ビル6F
 TEL. 03(3253)5671~2 FAX. 03(3253)5688
<http://www.aou.or.jp/>
 編集人 AOU広報委員会
 発行日 平成15年5月15日

第53回理事会・第63回運営委員会 第20回政策委員会・地区協議会長 合同会議

AOUは、4月22日(火)午後2時~4時、東京YMCAホテルにおいて、第53回理事会・第63回運営委員会・第20回政策委員会・地区協議会長の合同会議を開催した。

今回の会議では、5月16日に開催される第14回通常総会を控え提出議案を審議・決定するとともに、最近プレイズゲームに高額景品・アダルト景品が使用されているというところから、最近プレイズゲームに高額景品・アダルト景品が使用されているというところから、健全営業の推進についてAOUとしての具体的施策を協議した。

出席は、役員13名中12名+運営委員25名中21名+地区協議会長10名中10名+政策委員11名中10名+事務局2名。

第14回通常総会提出議案を決定

- ◎ 総会提出議案(第1号議案、第5号議案)について審議、次の通り決定した。
- ◎ 第1号議案 平成14年度事業報告について
事務局から平成14年度の事業報告案について説明があり、原案通りを総会提出議案とすることを決定した。
- ◎ 第2号議案 平成14年度収支決算報告について
事務局から平成14年度の収支決算案について説明があり、決算書の記載に関して一部修正を加え、その他は原案通り総会提出議案とすることを決定した。
- ◎ 第3号議案 平成15年度事業計画案について
事務局から平成15年度の事業計画案について説明があり、原案通りを総会提出議案とすることを決定した。



▲通常総会提出議案および健全営業の推進について協議

◎ 第4号議案 平成15年度収支予算案について
事務局から平成15年度の収支予算案について説明があり、原案通りを総会提出議案とすることを決定した。

健全営業の推進についての施策を決定 非加盟業者にも呼びかけ

先の運営委員会で、自主規制の枠を踏み外した景品提供を行っている業者が少なからず見られることが問題となり、AOUとして健全営業の推進に取り組むことが決議されたが、合同会議では、その具体的施策について協議、次の通り決定した。

◎ 入江会長名で、地区協議会長・都道府県会長宛に文書を送付、健全営業を広く呼びかける。(※通達の内容は次ページの通り決定)

◎ あわせて、AOU非加盟の営業者に対しても同業者の推進に取り組むことが決議されたが、合同会議では、その具体的施策について協議、次の通り決定した。

◎ 特に悪質な業者に対しては関係機関となる警察庁に情報を提供することとし、この施策について関係機関に援助を依頼する。

◎ AOUニュースおよびAOUホームページに加え、業界誌等の協力を得たうえで幅広いキャンペーンに努める。

正副会長、健全営業推進委員長らが警察庁を訪問。健全営業推進について指導をお願い

合同会議での決定に基づき、警察庁との連携を密にすべく、AOUの入江会長、位田副会長、永井理事、橘健全営業推進委員長、谷本専務理事、桐谷事務局長の6名が警察庁の勝浦敏行生活環境課長を訪問。健全営業の推進について、AOUの方針を報告するとともに、援助・指導をお願いした。

なお、4月25日午後2時~5時、AOU事務局会議室において記者説明会を実施。業界誌2社に健全営業の推進に関する説明を行い推進キャンペーンに対する協力を依頼した。



掲示してありますか?「AOUステッカー」!

～AOUの会員証・・・店舗の見やすい場所に～



合同会議での決定を受け、AOUでは4月24日、入江会長名で次の通りの通達を出した。

AOU発 第308号
平成15年4月25日

地区協議会長
都道府県協議会長 各位

(社)全日本アミューズメント施設業者協会連合会
会長 入江昭造

健全営業の推進について

新緑の候、各位にはそれぞれのお立場で社業の発展のためにご精励のこととお慶び申し上げます。
さて、まことに残念な話ではありますが、最近、私どもの営業、特にプライズゲームの営業に関して、自主規制の枠を大きく踏み外し、なかには法令に触れるのではないかとと思われるほどの行為が残念ながら少なからず見られる実情にあります。これらは、一部の心ない業者によるものであり、そのほとんどはAOUに加盟していない業者によるものとは思いますが、このような事態は必然的に各位をはじめ多くの加盟会員の皆様が永年に亘る地道な努力によって築き上げてきた私どもの業界に対する信頼と信用を一挙に失うばかりでなく、地域社会から『遵法意識のきわめて低い営業』あるいは『いかがわしい営業』との新たな烙印を捺されかねないものであり、業界の健全な発展にとっても大きな障害になる深刻な事態と深く憂慮いたしております。

AOUといたしましては、このような事態に対して、業界が心を一つにして是正に取り組む必要があると考え、下記のように健全営業の推進についての取り組みを強化することと致しました。

各位におかれましてもこの間の事情を御賢察のうえ、この取り組みについて特段の御配慮と御協力をお願い致します。

なお、関係機関との連携等に関しましては、AOUとしても最大限の支援・協力をやりたいと考えておりますので念のため申し添えます。

記

1 AOU(本部)として実施する施策

- (1) JAMMA等との連携を密にし、業界を挙げて健全営業の推進に努める。
- (2) AOUニュース及びHPで年間を通じてキャンペーンに努める。
- (3) 業界誌等の協力を得てより幅広いキャンペーンに努める。

2 地区協議会及び都道府県協会にお願いしたい事項

- (1) 協会加盟会員に対して遵法営業ならびに自主規制の順守を強く呼びかけ、徹底を期する。
◎常習、悪質な会員については除名等も辞さない強い姿勢で臨む。
◎特に悪質なものについては関係機関に情報を提供する。
- (2) 協会非加盟業者に対しては、同業者の立場から業界全体の問題として遵法営業への同調を呼びかけるとともに、悪質なものについては関係機関に情報を提供する。
注 参考までに、協会非加盟業者に対する呼びかけ文書の雛形を添付致しましたのでご活用下さい。
- (3) 都道府県警察の主管課あるいは所轄警察署との連携を密にし(少なくとも月に一度は訪問する等)、協会活動等に関して積極的に指導をお願いする。
- (4) 風適法第44条の風俗営業者の団体としての届け出をしていない協会にあっては可及的速やかに届け出をする。
- (5) 加盟会員に対して、次のことを強く呼びかける。
ア JAMMAの審査において不適格とされた遊技機を使用しない。
イ JAMMAに加盟していない業者が製造・改造あるいは輸入したものについても同様の基準で判断する。

※別添省略

なぜ、今「健全営業の推進」なのか…

最近、プライズゲームに関して、高額な物品やアダルト商品が景品として使用されているということが取りざたされている。

これらは、先の見えない不況のなかで生き残りをかけた苦しい営業を強いられているロケーションの“喘ぎ”といったものかもしれない。

しかし、このような営業は、たとえ“一時しのぎ”のものであっても、地道に営業努力を続けている多くの業者に大きな影響を与えるばかりでなく、永年地道な努力によって築き上げてきた

「もっとも身近で健全なレジャー施設」としての信頼と地域社会の支持を一挙に失うばかりでなく、「遵法意識のきわめて低い営業」「社会的モラルの低い業界」といった新しい烙印を捺されかねないものであり、業界の健全な発展を願う立場からは大きな障害になりかねないと憂慮されている。

また、このような営業の多くはAOUに加盟していない業者によるものとの声もあるが、この問題はAOUへの加盟の有無、風俗営業の許可の取得の有無に関わりなく広く業界全体の問題として考えるべきものであろうし、事実、AOUに寄せられる地域の声、批判等にも、業界は一つという認識が強くなかがわれている。

AOUが健全営業の推進といういわば営業の原点とでもいうべき問題に取り組む姿勢を強く打ち出したのは、このような現状認識と危機感が出発点となっている。

また、同様の観点から、加盟会員が各々襟を正すとともにAOUに加盟していない業者に対して同業者の立場から業界全体の問題として遵法営業への同調を強く呼びかけることとしている。





第43回 研修委員会

日時/4月11日(金)

午後2時~4時30分
場所/AOU事務局会議室
出席/6名+事務局3名
〈主な内容〉

◎平成15年度店舗管理者研修会について

地区協議会ごとの早めの予算配分を検討する必要があるとの説明を踏まえて討議。各地区協議会長に開催について(合同開催も含め)松田委員長が確認をとることとした。

◎青少年指導員養成講座について

10月22日~23日に開催予定の同講座のカリキュラムについて討議。改善点を整理し、国民会議と早めにご相談することとした。

第47回 広報委員会

日時/4月18日(金)

午後3時~5時30分
場所/AOU事務局会議室

出席/3名+事務局4名
〈主な内容〉

より親しみやすく読みやすい紙面づくりを行うべく「AOUニュース」の編集方針について討議。事務報告的な要素はこれまで通り継続し、それに加えて会員が興味深く読めるような次の企画を盛り込んでいくことを決めた。

◎業界内のこぼれ話をつづる「ゲームイのひとりごと」を5月号からスタートさせる。

◎業界内で関心の高いテーマについて、会員の様々な意見を集めたコーナーを新設する。

◎6月号で「景品について」のアンケート特集を組む。

第9回「ゲームの日」実行委員会

日時/4月16日(水)

午後2時~4時
場所/JAMMA事務局会議室
出席/14名(AOUからは6名出席)

〈主な内容〉

◎平成15年度「ゲームの日」実施について

(1)告知ポスターについて
今までのゲームキャラクターを継続して使用するポスターに加え、親しみのわくキャラクター等を使用するポスターの2方向で検討していく。また、AOUキャラクターの「ゲームイ」

を業界として育てる意味でもポスターに使用してはどうかとの意見がでて、その方向で検討していくこととした。
(2)イベントグッズについて
前回のオリジナルカレンダーの継続も検討しながら、他に魅力あるコストパフォーマンスの良いグッズを分科会で検討する。従来から使用しているのぼりや風船セットは継続。特に風船セットのキャンペーンは継続していくことを検討していくこととした。
(3)アンケートについて
設問については定点観測としての資料的要素を継続。内容は分科会で検討する。アンケート応募箱については予算の関係上作成せず、また、賞品は2年続けてDVDプレイヤーだったので変更することを含めて分科会で検討することとした。
(4)マスコミ対応について
外部委託せず、その分をアンケート賞品の費用へ繰り入れる。
(5)コアイベントについて
前回好評だった東京駅で今回も実施。業界のイベントとして盛り上げることとした。

◎分科会の担当について

◎その他
①予算について、ポスター等の印刷を配送含めたトータルでコンペし、コストを

下げたいとの提案があった。また、ポスター等のツールの各協会会社への発送は昨年同様直送する方向で検討することとし、そのためにはオリジナルグッズを昨年(350セット)以上

地域懇談会 — 中国地区協議会 —

中国地区協議会(平本将人会長)は4月21日(月)午後1時30分~4時、岡山市の「三光荘」において地域懇談会を開催した。

テーマおよび出席者は別記の通り。フリートークキング形式で地域・行政側と業界側が互いの状況説明を行ったが、「行政側の出席者は全員が地域懇談会に初参加ということもあり、業界の健全営業・青少年の健全育成への真摯な取り組みを理解していただく意味で大きな成果があった」と開催県である岡山県協務局。

なお、懇談会では高額景品やアダルト景品などが一部ロケーションで提供されていることも話題にのぼり、業界側は「それらは非加盟業者の店舗で行われているものであるが、県協会に連絡していただければ、当局と連携して解決につとめる」と発言。健全営業推進についての取組み姿勢もアピールした。

に購入してもらったことが必要であることを確認した。
◎来年で第10回となる「ゲームの日」をどのようなイベントとするか方向性を考えてほしいとの提案が平本委員長からあった。

【テーマ】

◎最近のAMユーズメント施設の状況について

◎青少年の動向等について

◎その他、問題点と考えられることへの対応等

【出席者】

◎岡山県警察本部生活安全全部
生活安全企画課 風俗指導係長 松井晃氏

◎岡山県警察本部生活安全全部
少年課 生活安全調査官 為房孝恵氏

◎岡山県防犯協会 専務理事 村岡直樹氏

◎岡山県生活環境部青少年課 主査 松下義之氏

◎岡山県青少年育成県民会議 事務局長 国司宏氏

◎岡山県生涯学習課 社会教育主事(主査) 片岡昇氏

◎岡山県教育委員会 生徒指導課 課長補佐 岡浩一氏

◎社全日本AMユーズメント施設営業者協会連合会

谷本彰専務理事
中国地区協議会
平本将人会長

◎山口県AMユーズメント施設営業者協会 広川慎竹会長

◎岡山県AMユーズメント施設営業者協会 松田次雄会長

◎島根県AMユーズメント施設営業者協会 福田照三会長

◎福岡県AMユーズメント施設営業者協会 菊池康男会長

◎広島県AMユーズメント施設営業者協会 竹前事務局長

◎福岡県AMユーズメント施設営業者協会 比留川事務局長

◎山口県AMユーズメント施設営業者協会 前田事務局長

◎岡山県AMユーズメント施設営業者協会 福島武久理事

◎ 山川高紀理事

◎ 岡田祥資理事

◎ 山本貴一理事

◎ 山本隆行理事

〈司会〉
ヒューマンオイス
なら崎アナウンサー



毎月23日は「ゲームの日」!

消費期限と賞味期限はどこが違うの?

簡単に言うと、【消費期限】は飲食可能な(食べられる)期限で、【賞味期限】は味が保証される(おいしく食べられる)期限。つまり賞味期限はその日が過ぎててもすぐ腐ることはないのだが、提供する側としてはやっぱり期限切れではマズイ。

例えば、この前、クレーン機のお菓子にまつわるこんな話を聞いた。

一某ロケーションにいかつい風体の中年男性がやってきて、大変な勢いでクレーン機をまくしたてる。男性いわく、このロケーションのクレーン機でゲットした酢コンプが賞味期限を過ぎていて、それを食べた後モーレツな下痢。3日間会社を休んだ、というのだ。男性は休業した3日分の保証を求め、困った店側は示談金を支払った—

果たして、男性の下痢の原因が酢コンプであったのか、はたまたその酢コンプ自体、このロケーションで提供したものであるか真相は藪の中だが、どんなお客様に対しても常に自信を持った対応ができるよう、提供するお菓子の賞味期限には日頃から細心の注意を払いましょうね、オペレーターのみなさん。

ゲームの日



今年20周年を迎えた「東京ディズニーランド」。2002年度までの累計入園者数(「ディズニーシー」含む)は約3.1億人というから、乱暴に計算すると、日本人全員どころか一人3回近く訪れている計算になる。当然、ディズニーキャラクターを知らない日本人は皆無に等しいわけで、キャラクター商品もバラエティ豊かなラインナップ。

で、人気ブランドの宿命(?)としてついてまわるのがコピー問題。「ブランドGメン」なる言葉もあるそうだが、先日、AOU千葉県協に加盟するK社に、突然、ウォルト・ディズニー・ジャパンから警告書が届いた。

K社ロケで景品として使用している一部の商品がディズニーのコピー品であり、直ちに使用を中止し回収商品の処理報告をするとともに仕入先を教えろ!という内容だ。

コピー品とは知らずに購入したK社にしてみれば、まさに寝耳に水。即、差出人に連絡し、本物と偽物の見分け方をいろいろ聞いたそうだが、こうしたキャラクター物を景品として使用する場合もやっぱり注意する必要があるなあ…とK社社長はぼやく。

今やロケーションの稼ぎ頭であるクレーン機。「学問に王道なし」ではないけれど、営業にも王道はないんだろうな。

東京ディズニーランドが今年20歳なら、鉄腕アトムは今年4月7日が誕生日。日本橋高島屋では1億円の宝石をちりばめたアトム人形が展示され、それを見ようとイベント初日には2000人が来場、厳重な警備がしかれた。

宝石と言えば、宝石業者が数億円の宝石を入れたアタッシュケースを新幹線の網棚から盗まれたという事件が記憶に新しいが、早期解決に結びついたのはアタッシュケースに装着されていたGPS装置。GPS(グローバルポジショニングシステムの略)とは、アメリカの国防総省が開発・運用されているシステムで、24個の人工衛星から発信される電波を受信することにより世界中で現在地や高度が測定できるようになっている。一般にこれを応用したのがカーナビであり、さらには痴呆症のお年寄りが所持していれば迷子になっても大丈夫、といった便利な使われ方もある。

最近、ロケーションで両替機をまるごと盗まれるといった話を聞く(しかも3分あれば盗み去るというから油断できない)。こうした荒っぽい手口に対抗するには、(ジェット噴射で空を飛び10万馬力のアトムにかわって)GPSに頼るのもいいかも知れない。

あなたのお店の防犯、大丈夫ですか?

AOUでは、毎月23日の「ゲームの日」に実施したイベントのご報告をお待ちしています。紙面にて採用の場合には、AOUのオリジナルのほりを進呈します。

<AOU事務局>

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町1-4-1

TS1 須田町ビル6F

TEL(03)3253-5671

FAX(03)3253-5688

Eメール info@aou.or.jp

~AOUの景品提供に関する自主規制~

■景品の価額

- ①景品1個の価額は、市販価額で800円を超えない。
- ②景品価額は、一般市場における市販価額とする。
※市販価額は、仕入方法が輸入、大量購入、製造者からの直接仕入などの如何を問わず、一般小売商店において販売されている同一商品または類似商品との比較によって判断される価額。

■景品の種類

ゲームセンター等における正常な商習慣に照らして適合すると認められる景品に限る。次に掲げる物品は、設備または提供しない。

- ①タバコ及び喫煙機器類
- ②酒類
- ③医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を有する有機溶剤を含有する物品類
- ④性的好奇心をそそる図書、写真、フィルム、ビデオテープ、ビデオディスク、レーザーディスク、CD・CDV等のソフトウェア類
- ⑤性的な行為の用に供する物品及び性器を模した

物品類

- ⑥ショート・ブラジャー等の下着類
- ⑦金券類及び類似品(テレホンカードなど)類

■景品提供の方法

- ①1回の遊技結果に提供する景品の個数は、1個とする。
- ②景品は、あらかじめ表示されている景品と同一の景品とする。
- ③景品と異なる高額のものデモンストレーションとして展示しない。
- ④カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換しない。
- ⑤提供した景品を他の景品と交換しない。
- ⑥景品を手渡しで提供する仕組みの遊技の場合においても、同様の景品の取扱いとする。
- ⑦パチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる遊技では、景品を提供しない。



近畿地区協議会

日時/4月3日(木)
午後3時~5時
場所/梅田OSホテル
出席/13名+委任3名
(主な内容)
◎平成15年度新春賀詞交歓会について
収支報告があつた後、賀詞交歓会運営委員会の協力で成功裡に終了できたことを確認、次年度も協力体制を組むこととした。

◎店舗管理者研修会開催についての検討
開催有無を検討。開催を目指すとして、次のことを決定。
①開催日は15年秋頃とする。
②開催準備委員長に名久井俊彦氏、副委員長に森透氏を選任する。
③近畿単独開催を前提とするが、近接他地区との共催も視野に入れて準備する。
◎平成15年度AOU全国大会開催について
前回までの討議内容を基準に、運営方法、設営スタイル、レジャー行事、会場までの交通手段等細かなことを協議した。



山梨 例会

山梨県アミューズメント施設業者協会(畑晴夫会長)
は4月10日、4月の例会を開催した(午後2時~5時、「サイゼリア」、6社9名)。
主な内容は次の通り。
◎健全営業について
健全営業の徹底を図るため、会長名による依頼文を作成して会員に配布することを決めた。
◎防犯功労表彰の受賞者について
選考の結果、(株)大統に決定、甲府署・甲府防犯協会あてに上申書を提出することとした。

◎大阪 理事会
4月15日
大阪府アミューズメント施設業者協会(川楠俊太郎会長)は4月15日、第103回理事会を開催した(午後3時~5時、アピオ大阪、出席16名+委任7名)。主な内容は次の通り。
◎新理事の紹介
タイトール、カプコンの両理事退任のため、両社より後任理事の推薦があり、満場一致で承認。即日、就任。

◎近畿地区協議会報告(新春賀詞交歓会収支報告、店舗管理者研修会について、AOU全国大会について)
◎第19回定時総会について
①開催日時および場所(5月14日午後5時~7時、難波御堂筋ビル)
②平成14年度事業報告および収支報告の審議
③平成15年度事業計画および収支予算案の審議
④その他(直近会員名簿を添付する、総会終了後に懇親会会場にて恒例の福引き大会を行う、総会開催1時間前に同場所にて次回理事会を開催し総会運営についての事前打ち合わせを行う)

◎島根 総会
4月15日
島根県アミューズメント施設業者協会(福田照三会長)は4月15日、定時総会を開催した(午後4時、松江ニューアーバンホテル、出席10名)。主な内容は次の通り。
◎平成14年度事業報告および収支決算・監査報告(承認)
◎平成15年度事業計画(案)および予算案(承認)
◎情報交換
総会終了後、午後6時~懇親会を実施。

◎群馬 役員会
4月16日
群馬県アミューズメント施設業者協会(後藤太一会長)は4月16日、第20期通常総会準備のための役員会を開催し

た(午後2時~5時、伊勢崎市・レストラン「とんでん」出席9名)。主な内容は次の通り。
◎第20期通常総会について
5月21日(水)、伊香保温泉「ホテル天坊」にて開催。集合時間は午後3時とし、3時30分~5時まで総会、続いて6時30分~懇親会を実施する。来賓として群馬県警察本部生活安全企画課・大竹係長、(財)群馬県防犯協会・加藤専務理事、群馬県協賛・土田行政書士、AOU・入江会長をお招きする。なお、翌22日(木)午前9時、第2回理事会を開催する予定。

◎関東地区協議会の店舗管理者研修会への出席案内
5月7日(水)~8日(木)、埼玉県の「春日部エミナス」において開催。
◎恒例の「まえばし七夕祭り」の打ち合わせ

◎山口 総会
4月23日
山口県アミューズメント施設業者協会(広川慎広会長)は4月23日、定時総会を開催した(午後1時~3時、山口グランドホテル、出席7名)。主な内容は次の通り。
◎平成14年度事業報告および収支決算・監査報告(承認)
◎平成15年度事業計画(案)および予算案(承認)
◎任期満了に伴う役員改選(全 役員留任)

◎大分 総会
4月24日
大分県アミューズメント施設業者協会(石橋信昭会長)は4月24日、第19期定時総会を開催した(午後2時~4時、大分市・コンパルホール304号室、出席7社)。主な内容は次の通り。
◎平成14年度事業報告および収支決算・監査報告(承認)
◎平成14年度会務報告(承認)
◎平成15年度事業計画(案)および予算案(承認)。なお、11月23日の「ゲームの日」に今年も児童擁護施設の子供たちを「城島後楽園ゆうえんち」に招待する。実施日は10月17日、施設は山家学園

◎会則の一部改正について(副会長の中より1名は事務局局長を兼務する、副会長及び理事の中から1名は会計を兼務するなど)「役員の仕事」(第5条)等を改正、これにより事務局を担当していた尾崎副会長が事務局長も兼務することになった)
◎その他(セガ担当者の転勤により新たに同社の石山氏が理事に就任し挨拶)
また、総会終了後、講演会を開催(午後4時~5時、出席21名)。大分県警察本部生活安全企画課営業補佐・井餘田隆警部による「風営法8号を行う上での遵守事項」、同少年課課長補佐・松家浩一警部 による「平成14年中における 少年

非行の概況」の講演が行われ、特に平成14年は前年に比べ大分県は不良行為少年の補導件数が50%以上増、再犯率が非常に高いとして、業界への協力も求められた。
なお、午後5時30分から場所を大分市の「海宴亭」にうつし懇親会を実施。

◎山梨 定例会
4月24日
山梨県アミューズメント施設業者協会(松田修会長)は4月24日、定例会を開催した(午後6時、小姓町「萬代」、出席7社9名)。主な内容は次の通り。
◎平成15年度事業計画について(11月23日の「ゲームの日」の県協会としてのイベントを今年も実施。内容については今後検討する)
◎通常総会について(警察関係の方に出席をお願いする。日程は先方と相談のうえで、できれば5月に開催を計画する)

◎高額景品について(依然として高額景品が使用されている協会員以外や異業種の店舗には再度自粛のお願いをする)
◎その他連絡(新入会員11名、ソニー、東北地区協議会11月6日、12日、秋保「岩沼や」において総会、11月に仙台市「サンピア」において店舗管理者研修会) 審議終了後、懇親会を実施。

◎高額景品について(依然として高額景品が使用されている協会員以外や異業種の店舗には再度自粛のお願いをする)
◎その他連絡(新入会員11名、ソニー、東北地区協議会11月6日、12日、秋保「岩沼や」において総会、11月に仙台市「サンピア」において店舗管理者研修会) 審議終了後、懇親会を実施。

オペレーターエッセイ

～出会い～

3団体の「ゲームの日」がスタートして、今年で9年。神奈川県アミューズメント施設業者協会では、平成10年から障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」にゲーム機を出前、そこで新しい出会いを体験できたことを大切にしています。

「まさかうちの息子がブリクラを撮れるとは思いませんでした。興奮して夜も眠れませんでした」「(健全者と)同じもので遊びたかったんだ」等々、喜ばれる声が数多く寄せられ、また、回を増すごとにラポール側からボランティアの増強・専用リフトの提供など大きなご協力をいただいていることもありがたく思っています。

イベントを訪れる方々と接するなかで、健全者の我々が逆に感動することが多い。

例えば、ドライブゲーム。両手が不自由でも、逆立ちするようにして両足の指を使いハンドル操作をしています。シール機はリフトを利用することで車椅子のまま撮ることができるようになっていますが、子供以上に喜ぶ高齢者夫妻は「孫にあげられる。夢のようです」。ホールのベンチの親子を見ると、取れた景品を並べてお母さんに見せながら小さな子が「今日来れなかったお姉ちゃんにあげるの」と袋に入れて

います。そして、ホールの隅では、車椅子に固定された子供を「チョコレートが3つ取れたよ」と抱きしめるお母さん。と、その子供が無言でチョコレートを1つ私にくれました。

3年前の「ゲームの日」ではこんな話もありました。心筋梗塞の後遺症で記憶障害になった父親とその変わり果てた姿を受け入れられず父親を拒絶するようになった息子(小学3年生)が母親に手を引かれラポールを訪れ、偶然やっていた「ゲームの日」のイベントに参加。ゲームをしているうちに父子は徐々に会話をするようになり、3時間後には以前の絆を取り戻した……。母親は後日、「ゲームの日の3時間は私達家族にとって本当に宝でした」と眼を真っ赤にして語ったそうです。

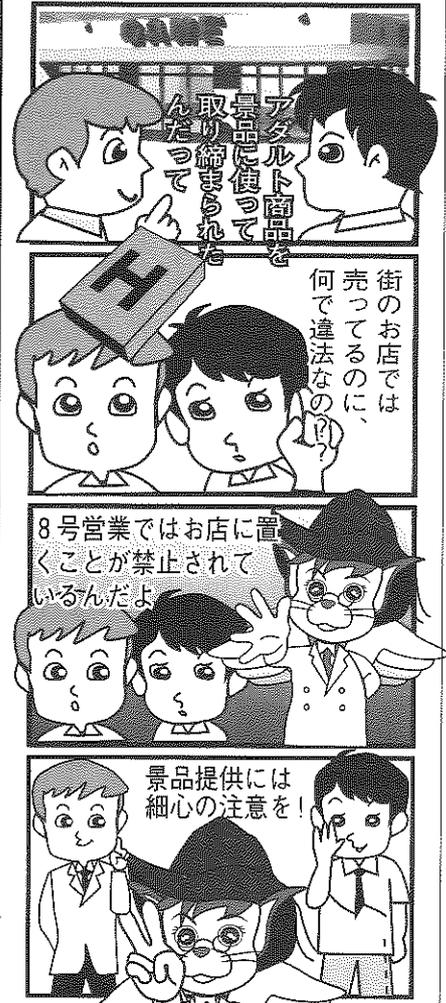
毎年、閉館後に機械の積み込みをしていると、子供たちが「今度いつ来るの?」「また来てね」と手を振ってくれます。ゲームはこんなにも人を楽しませる、そんな姿は我々を感動させます。

この感動を大切にこれからも「ゲームの日」のイベントを続け、たくさんのお会いを重ねていきたいと思っています。

ひとりみんなのために。みんなはひとりのために。

ありがとう。

(Y. M)



本物のカードを使った4人対戦が熱い! すごろく感覚で楽しめる多人数ボードゲーム!!



カードのコレクション性と多人数対戦のおもしろさを融合した、
魅力的なファンタジーワールドがベースの新感覚ボードゲーム誕生!

「アヴァロンの鍵」は、日本だけでなく世界中で大ブームを巻き起こしているトレーディングカードゲームのスタイルを、初めてアーケードに投入する意欲作です。最大4人までの多人数対戦が可能で、ゲーム自体の面白さはもちろんのこと、他のプレイヤーとのトレーディングなど様々な遊びを提供します。1人前の魔導士を目指すのが最終目的ですが、専用のICカードを用いることで使用キャラの育成やアイテムゲットも楽しめます。

- 使うのは本物のカード! (約100種を予定)
- 1つの鍵を取り合う熱い争奪戦!
- いつでも参加可能!

7月発売
予定

キ+ピネット仕様(メイン):約2,350(W)X810(D)X2,360(H)mm 約300kg AC100V 360W キ+ピネット仕様(ゼナライト):約870(W)X850(D)X1,250(H)mm 約150kg AC100V 180W

SEGA® 株式会社 セガ

本社3号館 東京都大田区東橋谷2-12-14 電話03(5737)7539(内 販 売 部)
電話03(5737)7541(フ ラ イ ス 部)
電話03(5737)7544(海 外 販 売 部)
電話011(84)102501(徳 島 支 店)
電話082(702)53031(大 阪 支 店)
電話08(6334)5336(九 州 支 店)
電話092(452)69431(福 岡 支 店)

すべてのアミューズメント
情報はこちら。
am.sega.jp
URL: <http://am.sega.jp>
AMUsersupport@soj.sega.co.jp

●ご使用前に必ず取扱説明書をご下下さい。
●ここに記載されている製品の内容は、予告なしに変更される場合もございますので、ご了承下さい。